

令和4年度 吹田市乳がん検診実施状況

【用語について】

マンモグラフィ併用検診：

乳がん（視触診・マンモ併用）検診。40 歳以上対象。視触診で異常がなければマンモグラフィを撮影し、2 人の医師の読影により検診結果の判定を行う。1 回/2 年受診。

視触診要精検：マンモ併用検診時、視触診の時点で要精検と判定されること。

初回・非初回：過去 3 年度以内に受診ありの場合は「非初回」、受診なしの場合は「初回」に分類。

【受診率の算出方法】

全国、大阪府と比較するため、国が示す算出方法に基づき算出。

・対象者数 = 当該市町村に居住地を有する各がん検診の対象年齢の全住民

・受診率

$$= \{ (\text{前年度の受診者数}) + (\text{当該年度の受診者数}) - (\text{前年度及び当該年度における 2 年連続受診者数}) \} \div (\text{当該年度の対象者数}) \times 100$$

【受診者数の算出方法】

マンモグラフィ併用検診：当該年度内にマンモグラフィを実施し、二次読影を終えた件数

視触診要精検：当該年度内に視触診要精検となり、委託料を支払った件数

【プロセス指標※の算出方法】

・要精検率 = 要精検者数/受診者数*100

・精検受診率 = 精検受診者数/要精検者数*100

・早期がん割合 = 早期がん/がん発見数*100

・がん発見率 = がん発見数/受診者数*100

・陽性反応適中度 = がん発見数/要精検者数*100

※プロセス指標とは…がん検診精度管理指標のひとつ。がん検診事業は大まかに受診者の募集、スクリーニング、精密検査への誘導、精密検査、事業評価のプロセスに分かれているが、プロセス指標は各プロセスが適切に行われているかを評価するための指標。厚労省は平成 20 年度に各プロセス指標値の基準値（許容値・目標値）を決定し公表している。

Ⅰ マンモグラフィ併用検診実施状況【令和4年12月末時点】

(1) 年次別受診者数¹⁾及び受診率

表1-1は69歳以下の受診実績を示したものである。令和3年度の受診者数は前年度比670人増加しましたが、受診率は0.4ポイント低下した。平成30年度以降受診者数は減少傾向にあったが、令和4年度の受診者数は前年度の同時期と比較して158人減少している。初回受診者の割合は、平成30年度以降ほぼ横ばいの傾向がみられている。

表1-2は全年齢の受診実績を示したものである。40歳以上全数においても、受診率・初回受診者の割合ともに69歳以下と同様の傾向であった。

表1-1 平成30年度～令和4年度(4～9月)マンモ併用検診実績(40～69歳)

令和4年度の対象者数のみ、令和4年11月現在の数字を使用

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (4～9月)
対象者数(人)	76,471	76,299	76,393	76,725	77,224
受診者数(人)	7,640	7,388	6,437	7,107	3,039
受診率	20.8%	19.3%	17.7%	17.3%	
初回受診者数(人)	2,226	2,281	1,928	2,234	
初回の割合	29.1%	30.9%	30.0%	31.4%	

表1-2 平成29年度～令和3年度(4～9月)マンモ併用検診実績(40歳以上全数)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (4～9月)
対象者数(人)	115,472	116,783	117,774	119,119	120,108
受診者数(人)	9,395	9,325	8,117	9,060	3,888
受診率	16.7%	15.7%	14.5%	14.1%	
初回受診者数(人)	2,614	2,728	2,248	2,660	
初回の割合	27.8%	29.3%	27.7%	29.4%	

1) マンモグラフィ併用検診の受診者数は、当該の年度末までにマンモグラフィの二次読影が完了した者を計上。

(2) 年齢階級別受診者数及び受診率

過去3年度間のマンモグラフィ併用検診の受診者数を年齢階級別にみると、令和元年度～3年度全てで50～54歳が最多であった。

受診率において、経年的には低下傾向ではあるが、3年度間ともに50～54歳が最も高い傾向がみられた。(令和3年度は60～64歳も同率である)

表 1-3 及び図 1-1 令和元年度～令和3年度 マンモグラフィ併用検診年齢階級別受診者数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
40～44歳	1,349	1,160	1,195
45～49歳	1,483	1,225	1,281
50～54歳	1,729	1,483	1,688
55～59歳	952	961	1,071
60～64歳	982	911	1,040
65～69歳	892	695	832
70～74歳	1,205	1,071	1,227
75～79歳	426	335	424
80歳以上	307	276	302

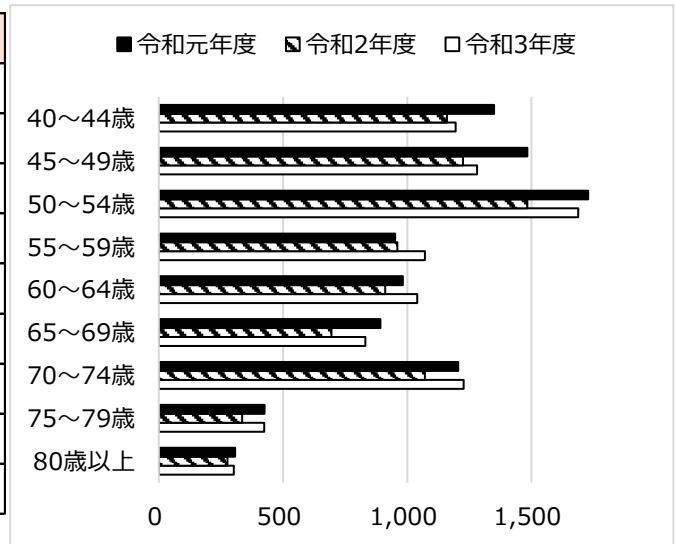
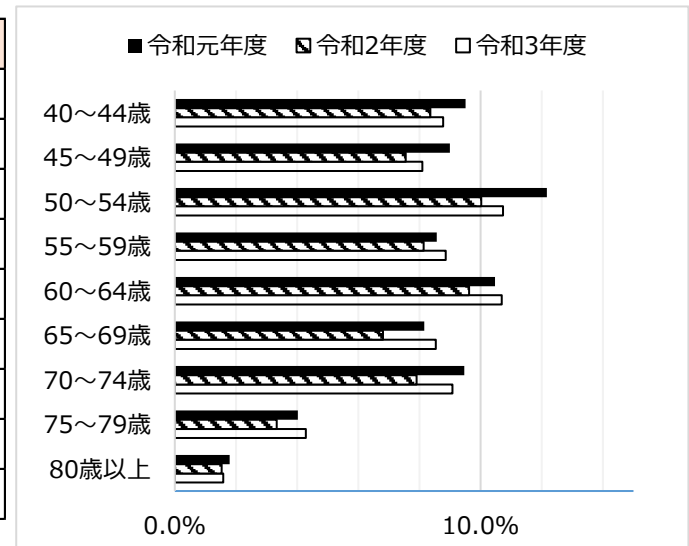


表 1-4 及び図 1-2 令和元年度～令和3年度 マンモグラフィ併用検診年齢階級別受診率

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
40～44歳	9.5%	8.4%	8.8%
45～49歳	9.0%	7.5%	8.1%
50～54歳	12.2%	10.0%	10.7%
55～59歳	8.6%	8.1%	8.9%
60～64歳	10.5%	9.6%	10.7%
65～69歳	8.2%	6.8%	8.5%
70～74歳	9.5%	7.9%	9.1%
75～79歳	4.0%	3.3%	4.3%
80歳以上	1.8%	1.5%	1.6%



(3) 要精検者

令和3年度の要精検率は7.2%で、前年度比0.1ポイント増加しており、許容値の範囲内である。

精検受診率は経年的に見ても高水準を維持しているが、令和3年度はやや低下がみられた。

がん発見率は0.21%で、前年度と同様で、許容値を下回る値である。

陽性反応適中度は2.9%で、前年度と同様で、許容値の範囲内である。

表 1-5 平成30年度～令和4年度(4～9月)マンモ併用検診要精検者内訳(40歳以上全数)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (4～9月)	許容値
要精検者数(人)		761	682	580	650	393	
要精検率		8.1%	7.3%	7.1%	7.2%	10.1%	11.0%以下
精検受診者数(人)		747	669	570	638	373	
精検受診率		98.2%	98.1%	98.3%	98.2%	94.9%	80.0%以上
精検結果内訳	異常なし	311	297	279	299	186	
	がん	29	31	17	19	18	
	早期がん(再掲)	22	26	14	16	照会中	
	早期がん割合	75.9%	83.9%	82.4%	84.2%	—	
	がん疑い	0	0	0	0	0	
	乳腺症	138	70	51	66	48	
	繊維腺腫	50	40	46	46	33	
	嚢胞	172	165	122	147	63	
	その他	47	66	55	61	25	
未受診		3	1	0	1	0	
未把握		11	12	10	11	20	
がん発見率		0.31%	0.33%	0.21%	0.21%	0.46%	0.23%以上
陽性反応適中度		3.8%	4.5%	2.9%	2.9%	4.6%	2.5%以上

2 視触診要精検実施状況【令和4年12月末時点】

(1) 視触診要精検者

令和3年度は6人が「がん」と診断されている。視触診の時点でしこり等が検出されるケースが要精検となるため、陽性反応適中度は高率である。

表2 平成30年度～令和4年度(4～9月)視触診要精検者内訳(40歳以上全数)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (4～9月)
要精検者数(人)		80	82	60	57	17
精検受診者数(人)		78	79	59	57	16
精検受診率		97.5%	96.3%	98.3%	100.0%	94.1%
精 検 結 果 内 訳	異常なし	24	39	28	22	5
	がん	8	7	5	6	4
	早期がん(再掲)	2	2	3	照会中	照会中
	早期がん割合	25.0%	28.6%	60.0%	—	—
	がん疑い	0	0	0	0	0
	乳腺症	9	3	2	5	0
	繊維腺腫	7	5	5	5	2
	嚢胞	20	19	17	15	4
その他	10	6	2	4	1	
未受診		0	0	0	0	0
未把握		2	3	1	0	1
陽性反応適中度		10.00%	8.54%	8.33%	10.53%	23.53%

3 乳がんであったケースの詳細【令和4年12月末時点】

(1) マンモ併用検診

表 3-1 令和3年度 マンモグラフィ併用検診においてがんであった者
個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

表 3-2 令和4年度(4~9月) マンモグラフィ併用検診においてがんであった者
個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

(2) 視触診要精検

表 3-3 令和3年度 視触診要精検者においてがんであった者
個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

表 3-4 令和4年度(4~9月) 視触診要精検者においてがんであった者
個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

(3) 病期分類Ⅱ以上かつ非初回者の前回受診状況

表 3-5 令和3年度~令和4年度(4~9月) 受診の対象者
個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

4 マンモグラフィ実施医療機関別受診状況

令和2年度~令和4年度(4~9月)【令和4年12月末時点】
個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。